

日本慢性腎不全看護学会誌投稿規定 実施細則

1. 投稿者の資格

投稿者は著者および共著者は原則として、本学会員（賛助会員を除く）とする。

但し、編集委員会から依頼された原稿ならびに、下記の条件についてはこの限りではない。

1) 正会員の有資格者に該当しない共同研究者については、査読・掲載料として

5,000円を学会に納めることとする。投稿原稿とともに振込み控えを提出する。

2) 査読の結果、採用・掲載となった場合には、氏名が記載され学会誌が進呈される。

ただし、査読の結果、不採用となっても査読・掲載料は返金されない。

2. 原稿の内容と種類

原稿は、腎不全患者の看護・福祉に関する学問や技術の進歩に寄与するもので、他誌（国の内外を問わず）にすでに発表あるいは投稿されていないものに限る。本誌投稿中、他誌への投稿をしてはならない。原稿の種類を明示して提出する。原稿の種類は、原著、総説、研究報告、調査報告、実践報告、その他であり、それぞれの内容は下記のとおりである。

(1) 原著

独創性に富み、主張が明確に表明されていて、研究としての意義が認められ、緒言、研究目的、方法、結果、考察、文献など研究論文としての形式が整っているもの。

(2) 総説

ある特定のテーマに関して1つまたはそれ以上の学問分野における知見を幅広く概観したもの。

(3) 研究報告

内容的に原著には及ばないが、ある研究の方向性が示され、発表の価値が認められるもの。

(4) 調査報告・実践報告

腎不全患者への看護に向上・発展が見込める調査・実践報告

(5) その他

腎不全患者への看護に向上・発展に貢献する資料など

3. 倫理的配慮

研究は倫理的配慮に基づいて行われ、その旨が本文中に明記されていること。

4. 原稿の受付および採否

(1) 原稿の受付は随時行う

(2) 原稿の採否は査読を経て編集委員会が決定する。

(3) 編集委員会は、投稿原稿について訂正を求めることがある。訂正を求められた原稿は、指定期日までに再提出すること。

(4) 投稿された論文は理由の如何を問わず返却しない。

(5) 原稿の到着日を受付日とする。受付日と到着順に付す受付番号とし、投稿者に通知する。

5. 投稿手続

(1) 原稿は4部（うち3部は複写でもよい）を送付する。

原稿 4 部のうち 2 部には、日本腎不全看護学会誌 投稿原稿表紙(編集委員用)を付け、各項目の記入する。

もう 2 部は査読用である。査読用には、日本腎不全看護学会誌 投稿原稿表紙(査読用)を付け 各項目の記入する。著者名、所属機関名、謝辞は記載しない。

- (2) 投稿時には、テキストファイルで保存した本文を含め、原稿一式を保存した電子媒介 (FD、CD、USB メモリースティック) を添付する。電子媒介には著者名、所属機関名、表題を必ず記載する。
- (3) 原稿は封筒の表に「日本腎不全看護学会誌原稿」と朱書きし、下記に簡易書留郵送する。

〒231-0013 横浜市中区住吉町 1-4 第 3 白井ビル 5-A
日本腎不全看護学会 編集委員会

6. 原稿執筆の要領

原稿 1 編は、本文、文献、図表を含めて下記の枚数以内とする。図表は、それぞれ 1 点を 400 文字に換算し、原則として以下の規定の枚数に収める。

- (1) 原著：10 枚以内 (16,000 字以内) 400～600 字程度の和文要旨および 300 字程度の英文要旨を付けること。また、日本語のキーワード、5 つ以内を記載する。
- (2) 総説・研究報告：10 枚以内 (16,000 字以内)
- (3) 調査報告・実践報告・その他：8 枚以内 (12,800 字以内)
- (4) 外国語はカタカナで、外国人名、和文が定着していない学術用語などは原則として活字体の原綴で書く
- (5) 論文中たびたび繰り返される用語の代わりに略語を用いてもよいが、抄録、本文とも初出のとき正式の語を用い、その際 (以下、・・・と略す) と断る。
- (6) 他の文献から、表・図・写真などを引用する場合は、著作権保護のため、あらかじめ原出版社および原著者の了解を得ること。
- (7) 図、表および写真は図 1、表 1、写真 1 などと番号をつけ、本文とは別に作成し、一括し本文原稿右欄外にそれぞれの挿入位置を指定する。
- (8) 文献記載の様式

①文中の文献表示方法

文献を直接引用する場合には、引用部分をカギカッコでくくり、引用であることを必ず明示し、著者名、発行年次を括弧表示する。

②文献は、本文原稿の最後に著者名のアルファベット順に列記し、全て記載する。但し、共著者は筆頭者 3 名まで記載し、○○他とする。

③記載方法

【雑誌掲載論文】

著者 (発行年次)：論文の表題、掲載雑誌名、号もしくは巻 (号)、最初のページ数ー最後のページ数。

- 1) 日本貴子,木山優子,佐藤隆,他：透析医療のネットワークの構築,日本腎不全看護学会誌, 8 (2),32-37.

【単行本】

著者（発行年次）：書名（版数），出版社名，発行地.

2) 山田梅子（2000）：腎不全看護,35-65,医学書院,東京.

著者（発行年次）：論文の表題，編者名，書名（版数），ページ数，出版社名，発行地.

3) 水山美香（2001）：透析患者の便秘，日本貴子,木山優子(編),臨床腎臓Ⅱ,250-275,医学研究社,大阪.

【翻訳書】

著者名（原書の発行年次）／訳者名（翻訳書の発行年次）：翻訳書の書名（版数），出版社名，発行地.

(9) 査読を経て、編集委員会に受理された投稿原稿については、著者校正は1回のみとする。但し、校正の際の加筆は原則として認めない

7. 著作権

著作権は、本学会に帰属する。学会誌掲載後は本学会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。掲載原稿は、別冊 50 部単位で所要経費を自己負担とする。

付則

この実施細則は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。

この実施細則は、平成 20 年 8 月 23 日に改定し、同日施行する。

この実施細則は、平成 20 年 3 月 14 日に改定し、同日施行する

日本腎不全看護学会誌 投稿原稿表紙
(編集委員会用)

原稿種類 (番号に○付ける)	1. 原著 2. 総説 3. 研究報告 4. 調査報告 5. 実践報告 6. その他		
原稿投稿年月日	(西暦) 年 月 日		
和文題名			
英文題名			
原稿枚数	・本文： 枚 ・図： 枚 ・表： 枚 ・写真： 枚		
電子媒介	(番号に○付ける) 1. F D 2. C D 3. U S Bメモリーステック		
著者氏名	日本語： ローマ字：		
会員番号			
所属（日本語）			
所属（英語）			
連絡先：氏名			
連絡先：住所	〒		
連絡先：電話・Fax	Tel : Fax :		
連絡先：E-mail			
共 著 者			
会員番号	氏名（日本語／ローマ字）	所属（日本語／ローマ字）	

日本腎不全看護学会誌 投稿原稿表紙
(査読用)

原稿種類 (番号に○付ける)	1. 原著 2. 総説 3. 研究報告 4. 調査報告 5. 実践報告 6. その他
和文題名	
英文題名	
原稿枚数	・本文： 枚 ・図： 枚 ・表： 枚 ・写真： 枚
電子媒介	(番号に○付ける) 1. F D 2. C D 3. U S Bメモリーステック